

# 特色ある学校づくりに係る資料（平成28年度）

学番	40	学校名	県立栃尾高等学校	校長氏名	太田 洋一
----	----	-----	----------	------	-------

## I 校長として目指している学校像

- 1 生徒の将来の自己実現を目指し、組織的・計画的なキャリア教育の実践をととして、総合学科の特性を発揮した教育に取り組みます。
- 2 生徒の社会性、協調性、コミュニケーション能力の向上を目指し、地域の企業や福祉施設、幼保・小・中学校、行政、住民等との相互交流を推進します。
- 3 将来の地域を担う人材の育成を目指し、学びの目的を明確化して学習意欲を高め、新たな問題の解決や探求活動に主体的、創造的に、協働して取り組む態度や能力を養います。

## II 学校の目標を実現するために必要な教師像

- 1 一人一人の生徒の興味・関心、適性をよく知り、生徒の将来を常に考え、時に厳格に、時に包容力を持って指導することのできる教師
- 2 自らが地域社会の状況をよく把握し、相互に交流しようとする意欲と情熱のある教師
- 3 自らの専門性の向上を常に目指し、視野を広く保ち、その自らの姿勢で生徒を惹きつけることのできる教師

## III オンリーワンスクールの取り組み

- 1 各系列における主となるテーマにもとづく取組
- 2 3年間のキャリア教育のグランドデザインの中での学びと、インターンシップの推進（将来の職業を意識した学び）
- 3 地域との双方向の連携、交流の促進
- 4 計画的な人権教育による、互いの大切さを認め合う態度や行動力を身に付けさせる教育の実践
- 5 「校長通信」（生徒・保護者向け）、「椽峰通信」（地域向け）、ホームページ等による有効な情報発信

## IV 「総合学科」への誘い

- 総合学科は、キャリア教育を実践し、生徒の将来に向けて社会的・職業的自立を促していくことに最も適した学科であり、その特色は次のとおりです。
  - ・将来の職業選択を視野に入れた、生徒自身の進路への自覚を深める学習を重視していること
  - ・生徒の個性を活かした主体的な学習をととして、学ぶことの楽しさや成就感を体験させる学習を可能にしていること
- 本校の総合学科では、そうした特色のもと、2年次以降、自分の適性、関心、進路希望を踏まえて、多くの普通科目や専門科目の中から生徒が自ら科目を選択して自分だけの時間割をつくって学び、大学等への進学や、就職を目指します。